

建議までのあゆみ

・「第1回守谷市社会教育委員の会議」（全体会）

日 時：令和7年6月23日（月）午後1時30分～3時25分

場 所：守谷市中央図書館 視聴覚室

出席者：仁田栄（議長）、川崎文（副議長）、下村典子、古谷美樹、
小松洋一、堀込安子、吉元梓、湯浅茂樹、高橋房子、
櫻井由美、清水宏真、長谷川登代、高橋真美、吉田昭

議事内容：、平成29年と令和5年に、約1万2千人の署名とともに文化ホール建設を求める陳情が市議会に提出されたが、趣旨採択となり、実現に至っていないこと、令和6年に実施した芸術文化に関する市民意識調査の結果、多くの市民が「芸術や文化に触れる機会が少ない」と感じており、市民ホールの建設や展示スペースの新設を望む声が一定数あったことを受けて、守谷市の芸術・文化振興の今後の方向性を検討するため、社会教育委員の会議の中に「芸術文化振興検討部会」を設置した。この部会で、ホール建設が守谷市にもたらす効果を詳しく検証し、その可能性について市に建議することになった。

・「芸術文化振興検討部会」第1回会議

日 時：令和7年7月23日（月）午後2時～4時

場 所：市役所小会議室1

出席者：仁田栄、小松洋一、高橋真美、川崎文、吉田昭

議事内容：市の現状として、新規施設の建設は厳しいことから既存施設の活用に注力していること、一方で、文化ホール建設を住民から強く求められていることが確認された。文化ホールの必要性、市のブランド発信、施設の稼働率向上の具体策の検討を重視し、最終的には、既存施設の活用と新規建設の是非を慎重に検討しつつ、施設の稼働率向上と市の魅力発信を両立させること、市民の期待に誠実に応えることを建議書に盛り込むことで合意された。

・「芸術文化振興検討部会」第2回会議

日 時：令和7年8月29日（金）午後2時～4時

場 所：市役所庁議室

出席者：仁田栄、小松洋一、高橋真美、川崎文、吉田昭

議事内容：第2回会議より、個々の意見をまとめ合意形成を支援する立場として、吉田委員が会議の進行を行うこととなった。第1回会議での議論を集約した建議書（素案）をもとに、個々に意見を述べ、修正点の確認と合意がなされた。

・「芸術文化振興検討部会」第3回会議

日 時：令和7年9月16日（火）午後3時～4時

場 所：市役所庁議室

出席者：仁田栄、小松洋一、高橋真美、川崎文、吉田昭

議事内容：第2回会議の議論に基づき、建議書（素案）を修正した建議書（案）の確認がなされた。

・「令和7年度 第2回守谷市社会教育委員の会議」（全体会）

日 時：令和7年10月8日（水）午後2時～4時

場 所：市役所庁議室

出席者：川崎 文（副議長）、古谷 美樹、小松 洋一、堀米 安子、
吉元 梓、湯浅 茂樹、高橋 房子、清水 宏眞、吉田 昭

議事内容：「芸術文化振興検討部会」にて計3回の会議を経て作成された「守谷市における文化ホール整備に関する建議書(案)」について、各委員より意見が述べられ、建議書（案）の課題、問題点が挙げられた。修正点、重要論点について意見が集約され、最終修正は部会に一任し、部会の委員から市長に提出することで合意した。